

## 岩手県一関市真柴地内における 生コンクリート製造工場からの 重油の流出事故の発生について（第1報）

12月20日19時10分、一関市真柴地内の生コンクリート製造工場から重油約4,500リットルが漏出し、その一部が亀ノ倉川に流出したとの連絡が一関市消防本部から国土交通省岩手河川国道事務所に入りました。  
この情報を受け、一関市消防本部、岩手県、国土交通省では河川巡視を行うとともにオイルフェンスを5箇所設置して油の回収を行っています。が、磐井川への流出は認められない事を確認しています。  
詳細がわかりましたら、改めて情報提供致します。

### 1. 事故概要

- ・ 通報場所：岩手県一関市真柴字岩ノ沢地内（別添位置図）
- ・ 通報日時：19時10分頃（一関市消防本部からの通報時刻）
- ・ 事 象：一関レミコン株式会社からの重油の漏洩（約4,500リットル）
- ・ 原 因：屋外タンクからの接続配管の破損

### 2. 事故対応状況

【12月20日の対応】

- ・ 一関市消防本部が17時54分から発生源を確認するとともに19時30分からオイルフェンス（要害踏切付近、蒲沢橋、新山橋）を3箇所設置。
- ・ 岩手県が20時30分頃から河川巡視の実施とオイルフェンス（八幡橋）を1箇所設置。
- ・ 岩手河川国道事務所が22時35分から河川巡視及び現地確認を実施。

【12月21日の対応】

- ・ 岩手河川国道事務所が7時5分から河川巡視の実施と磐井川合流点にオイルフェンスを1箇所設置。
- ・ 岩手県、一関市、一関市消防本部が9時15分から発生源～新山川の合同現地調査を実施。

※ 河川の利用に際しては、ご注意願います。

また、河川で油膜・油臭等を発見された場合は、下記に連絡をお願いします。

<<発表記者会：岩手県政記者クラブ、一関市政記者クラブ>>

問い合わせ先

〈直轄管理区間に関すること〉

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所  
副所長（河川） 山田 光雄  
河川管理課長 田中 隆俊  
TEL019-624-3281（河川管理課直通）

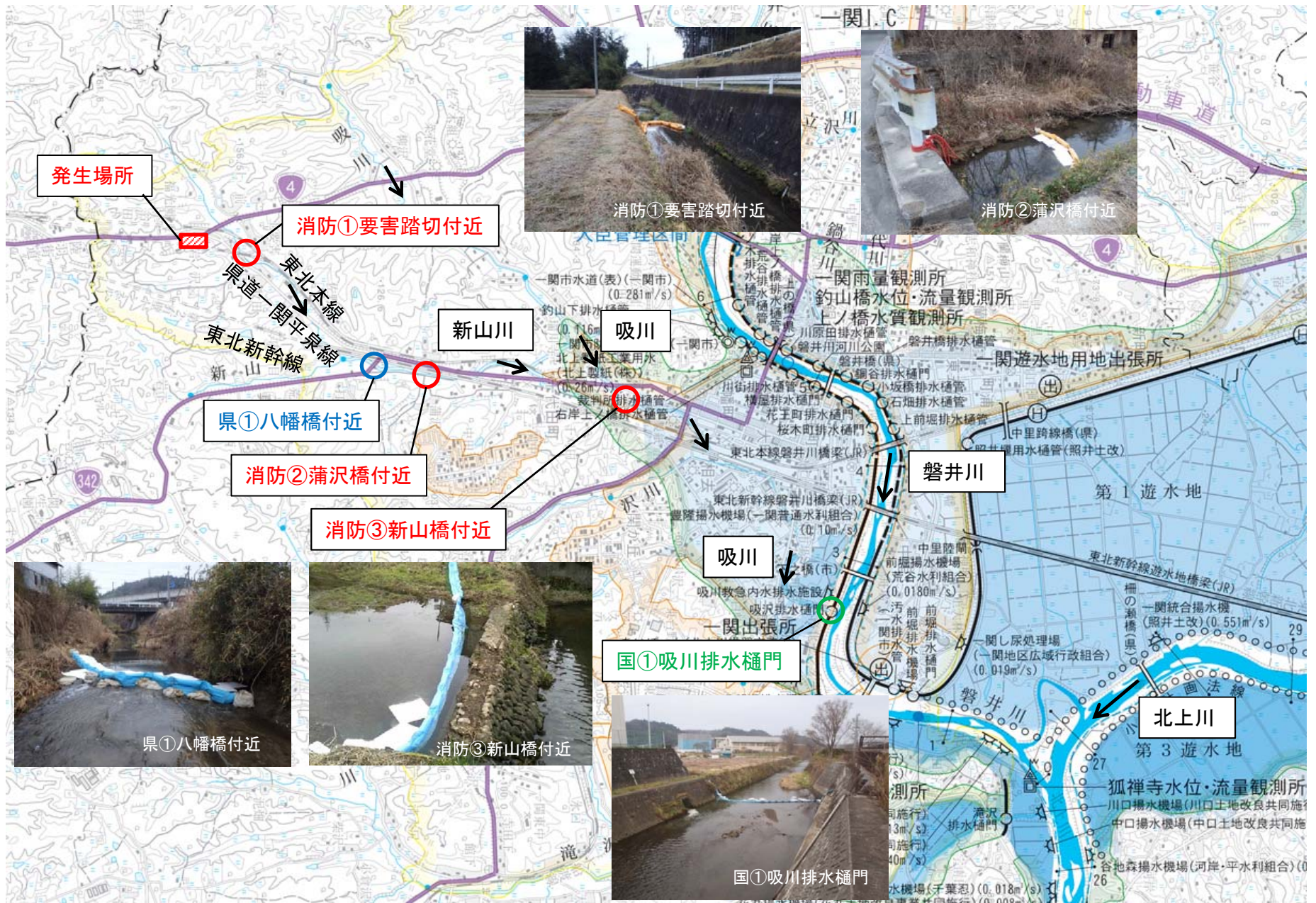
〈岩手県管理区間に関すること〉

岩手県 県土整備部 河川課  
河川海岸担当課長 上澤 和哉  
TEL019-629-5901（河川課直通）  
環境生活部 環境保全課  
環境調整担当課長 黒田 農  
TEL019-629-5359（環境保全課直通）

〈一関市管理区間に関すること〉

一関市 市民環境部  
次長兼生活環境課長 黒川 俊之  
TEL0191-21-8341（生活環境課直通）





発生場所

消防①要害踏切付近



消防①要害踏切付近



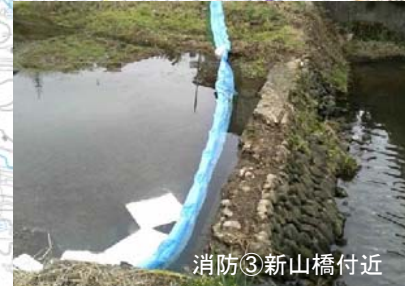
消防②蒲沢橋付近

県①八幡橋付近



県①八幡橋付近

消防③新山橋付近



消防③新山橋付近

国①吸川排水樋門



国①吸川排水樋門

北上川

狐禅寺水位・流量観測所

川口揚水機場(川口土地改良共同施行)

中口揚水機場(中口土地改良共同施行)

谷地森揚水機場(河岸・平水利組合)

水機場(千葉忍)(0.018m³/s)

水機場(専業主業共同施行)(0.002m³/s)

水機場(専業主業共同施行)(0.002m³/s)

水機場(専業主業共同施行)(0.002m³/s)

水機場(専業主業共同施行)(0.002m³/s)

水機場(専業主業共同施行)(0.002m³/s)